滿州日報

豆行情（中歷三月十□日）
牛市元豆六吊百至六三吊二百
紅糧價錢五吊四百文至五吊
集市共上車三十餘輛
邊車共來七十餘輛
元豆六吊九百至六吊八百。

一七九半紙　全　一圓八十錢
一連紙　一連　一圓
一フールスカップ　全　四圓
一中判洋紙　全　二圓
一半紙野紙　百枚　二十錢
一巻紙　四十枚續　十四錢

一□□　□□
一全三組道具　一圓五十錢以上一圓七十錢
一椅子　一圓五十錢以上四圓五十錢
一簞笥　三十圓以上三十五圓
一卓子　四圓五十錢以上十三圓五十錢
一卓子掛　六圓以上十二圓
一廚房用戸棚　七圓五十錢以上十圓

一白毛布　二枚綴　八圓以上十五圓
一縞毛布　一枚モノ　四圓以上六圓五十錢
一長火鉢　八圓以上十一圓五十錢
一箱火鉢　二圓以上三圓五十錢
一宣德火鉢　一對　六圓以上九圓

$4.80 per 6 months.
Rates for Advertisement 20 cts. per line.
Payable in Advance. Postage Included.
The Manchuria Daily Report Office.
Newchwang.
Telephone No. 29.

廣告料　二十一字詰一行一回銀二十仙
特別廣告　半月以上一ケ月以內銀十五仙乃至十仙
一長期連揭減價面議

發行所　清國營口中盛街　滿洲日報社（電話二九番）

○報價目
每月收取八角代賣所及送報人幷無分毫加增
○告白刊例
一行五號二十一字起碼登一日者每行二角每登十日行一角五分登月者每行每日一角登長年者價當面議
從減　每張四百文

特別廣告

告示

一本年二月より六月に至る牛營間土地貸下料未納者にして七月十五日迄に尙納付せさるものは其土地の貸下を廢除す
明治三十九年六月二十六日
營口軍政官　與倉喜平

公告

電話交換手募集
當局電話交換手を募集す志願の者は（滿十六年以上二十五年迄にして高等小學卒業若しくは同等以上の學力を有する視聽力完全なる日本人に限る）志願書に自筆の履歷書を添へ携帶出願すへし
明治三十九年六月
營口軍政署電話局

日本郵船株式會社　滊船出帆廣告

立神丸　七月六日午前營口出帆　太沽、芝罘、長崎、神戸、門司行
大連出帆　横濱丸　七月六日　大連出帆　門司　神戸行
乘船切符發賣は出帆前三時間マデ　未明出帆ノ分ハ前日午後五時マデ
營口代理店　旗昌洋行（電話二十六番）

大阪商船株式會社　營口滊船出帆廣告

能登丸　七月八日　門司行
潮州丸　十二日　入港
代理店　ブッシュ兄弟商會　東營口公園地横　遠來洋行（電話二十三番）

滊船出帆廣告

日海丸　七月六日　門司行
鷹取丸　七月八日　門司行
方成源丸
中國丸　全　龍口登州府定期
海岸東稅關西　松茂洋行船舶部　電話（五二）（五七）

▲資本金貳千四百萬圓
▲積立金一千壹百五拾萬圓
横濱正金銀行牛莊支店
本支店出張所　横濱　神戸　東京　長崎　大阪　倫敦　里昂　紐育　桑港　布哇　孟買　香港　上海　漢口　天津　北京　大連　旅順　奉天　遼陽　芝罘　鐵嶺
（電話　支配人室　百八番　事務室）

宅洋行

啓者敝行專賣綿紗粗布綿絲布荷花標布東洋緞子各樣布手巾花巾洋襪火柴鐘表等類價值格外克已並且貨眞價實以致敝行名譽日增前蒙官許在牛家屯設立鐵道運輸營業所便貴客就近辦理各項事宜於敝行推廣招徠之意愈覺著明有華商賜顧本行專聘熟悉商情之華人宋厚田氏細心接洽欵待周詳倘可面商一切事宜幸中外士商鑒其誠實無欺惠臨賜顧曷勝榮幸之至
開設老爺閣街同盛德院內
總司理人　田中賴之助謹白
電話（店一八三番　住所五五番）

東盛和

本號在營口創設二十餘年專辦出口餅油豆各等土貨進口棉紗布疋火柴洋麵糖煤雜貨發行並匯兌銀錢兼代客經理買賣輪船裝運事宜營口廣東兩處自建碼頭能泊輪船二艘棧房地方寬大凡有輪船一船裝卸貨物極爲利便囤貯油餅豆米麥更爲合宜倘有貨物水脚名域多利能載重二萬担如有欲租船運貨及各樣貨物棧租格外從廉貴客賜顧請到小號面議是荷
總司理人　葉亮卿謹白

東永茂

機器油房在營口創辦油榨生意多年以本營業非祇做油房壹事及經理買賣雜貨布疋等物并代客莊運汽船配載事宜三井行與本店業務交厚並與各南北客經理有年誠信相孚遐邇知之
正理事　潘玉田　副理事　金德魁
設在營口西北街路南

西義順

本號開設營口西街老爺閣前路南營乙第五號專管裝卸輪船上下各貨照料穩妥堆棧寬大凡中外士商賜顧者請認明招牌決不致悞
本主人敬啓

仁裕號

保裝運各幫火輪船生意兼賣各樹洋什貨糧石等此佈
營口西大廟街路北營乙第十三號

志岐組

本組開設營口綏定門外專辦架造房屋及做工之事自今發售各種日本木料洋灰玻璃洋酒麥酒便利瓦等類價値格外從廉品質精良並且貨眞價實以致本組格外名譽其誠實無欺惠臨中外士商賜顧請到本組面議是幸
本主人謹白

永順洋行

本行在東京開設三百餘年專辦布疋此次得大日本政府特許敝運各色布疋手巾綢緞綿子法蘭絨等貨來埠發售顏色鮮明保照中國土布家機自染決不退色價亦格外公道官商光顧請到本行面議
西北街　東櫃（電話九十五番）
西義順棧內　西櫃（電話九十八番）

志岐組材料出售　木料棧

啓者本棧開設鎭口永安街專售鴨淥兩江之各種木料品質精良價値格外從廉克巳凡中外士商光顧請到本棧面議

SP　糸平公司

本舗在大阪開業以來一百餘年今特於本埠開設支店所有發賣物品貨美價廉如蒙中外士商賜顧請至本行購買可也今將自製布類列下東洋各色絨布毯子各式被面各色布疋各種綢布其他一切織物概行發賣並特約販賣（正日光）皮酒價及各樣雜貨尤廉減特此廣告
朝日ビール特約大販賣
營口元神廟街元神廟南邊路西（電話一百九十二号）

三井洋行

電話　第六十六號　第九十一號

啓者本行開創在中外通商各埠已有年歷所售棉紗、棉布、火柴、煤炭糖、海參等各貨均皆物美價廉名馳遠近如蒙各商光顧請駕臨是荷

○發售新到洋白糖

倉庫部

今回倉庫所在地（青堆子精搗場上隣り河岸）の取扱所に電話を架設致し候間貨物の出入其他倉庫に關する一切の件は同所へ御照會被下度願上候（電話百二十八号）

經理

○明治火險公司
本公司開立已久分行上海、香港、天津、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保火險者請至本行面議

○發售日本白米、

○東京水險公司
啓者本公司開設在三井洋行內已久實存資本百五十萬元、分行、新加坡、倫敦、孟買、天津、上海、香港、各地方中外馳名一概章程仿英例一式遇事克已秉公以廣招徠有願保平安、水漬、兵險者、請駕至本行面議

啓者火災之害影響於商界者最鉅營口爲通商大埠百貨屯集資本浩繁有保險以維持之可以有恃無恐法至良意至美也小行經理日本明治火險公司已歷多年幸蒙中外所信用前有王鹿芹朱斐章郭漁笙先生久在營口信義素著且於保險章程最能熟悉小行特請爲代理人以廣招徠使保險者便於接洽聲應氣求較之直接尤爲穩妥諒亦諸貴商所樂聞乎如蒙賜顧請逕至大德亨內面議可也

三井洋行啓

營地商務之盛大異昔年惟於火險一道以謂關於天數客惜保費孰知一家東本數萬金常存數十萬金之貨一遇不測非但數十年老業難繼即殷實東家亦覺受累無窮可見保險之有益豈淺鮮哉僕等承三井洋行謬愛囑爲代理日本明治火險公司保險各事僕等素知該公司及該洋行信義久著故敢代爲介紹且保費亦較他公司克已諸公賜顧請駕臨大德亨內面議不誤

王鹿芹　朱斐章　郭漁笙　仝啓

飯塚工程局材料部

營口元神廟前（電話百三十五番）

弊局土木建築材料品の各產地と特約を結び廉價を以て多少に不拘賣却仕候間御引立の程奉希上候
一北海道產松大角材外種々
一石灰、石材、敷石、碎石、煉瓦等
一日本石炭數種

營口　承文信記書坊

現廣西大街粵東會館南阜豐棧內專售古今書籍及石印教科新書石板石粉筆等一概俱全如蒙士商賜顧者價照批發格外克已不悞
本號主人謹白

鐵道遼河　裕和盛運輸局

（電話八十一號）
在東營口西北街旗昌洋行對門

啓者本號向在日本長崎開設數十年幷在朝鮮國漢城仁川木浦旅順烟臺營口鐵嶺等處專賣中外雜貨疋頭食物器具酒烟兼代客報關裝船裝車今又承辦東清鐵道運輸局代客裝運貨物各車站均設分局格外周到不悞主顧
總司理主人　周鶴雲
運輸部主任　高濱麟太郎　謹啓

丸重轉運行

啓者本行前經關東總督之特准開辦東淸鐵道轉運行專代客裝運貨物安全速達價亦格外公道以致名聲日增今又各車站均設分莊運輸決無誤如蒙貴商光顧請面議是荷
營口西北街（電話十八號）
既設分局　牛家屯車站（電話四十六號）　遼陽、奉天、昌圖各車站

銃砲火藥　軍刀販賣業

本行蒙官允准專賣各種洋鎗洋炮以及火藥鎗彈等類物美價廉零整發售如蒙中外士商賜請至本行面議可也
官許商　武田洋行
營口元神廟街第十號

關東玻璃公司

本公司自造各項玻璃器物貨色精工市價從廉光顧者請至營口永世街
第五號　門牌便是

青堆子　菅野玻璃廠

玻璃器什遠運必有破壞從價不廉茲本主人開辦玻璃廠特聘許多好手藝之人自造各樣洋燈罩子瓶碟等凡所有玻璃器什類一概發賣價値公道主顧不誤官商幸給顧尤特告白
本主人謹白

森醫院

營口永世街
院長醫學得業士　森嶠

齒科部

主任齒科醫士　兒島市郎

啓者本院雖開辦日淺刻已招聘醫員增加看病人購入醫療器械修補手術室並養病室萬端設備日形進境自四肢五臟之病以至打撲創傷等類皆能立刻醫治頃者更添設齒科特招聘該科專門醫兒島市郎君已自四月八號起開辦從事齒患者之治療按齒牙之於人體極有密切之關係其健否即不翅繫胃腸之健否缺落一齒則音聲爲之溢濁面貌爲之失形況疾患罹於齒牙始雖一小齲齒漸次侵蝕隣齒遂使全齒失其咀嚼之力疼痛不可言狀輾轉反側寢食爲難堪因之東國夙有齒科專門之醫研究多年備極蘊奧巧技入神齲齒凹窩則須葯去疼痛而後塡塞以金銀護模西門土等品若門齒缺落則以磁製之義齒欲入齒株無殘根者則以護模製之座床列植義齒其他或截齒頭以金冠或欲人義齒不須床架巧技殆奪造化之妙若有齒株無要者則因藥液之力拔去毫無疼痛今世患齒牙者日多而治療之法日益進步幾不憂有齒患矣然中國醫界之風潮尙未達治齒之術措而不問殊爲憾事本院主引爲已憂測然感動特添設齒科招聘專門大家以從事齒患者之治療刻設備已全施治懇摯其術極巧其價極廉以期普遍救治並發揮近世東瀛醫術之進步務望大方君子有齒患者幸早臨治療勿自貽誤此佈

遼河運輸　同濟公司

本號經官准由營口包運東淸遼河各埠車船貨物凡客商有運之貨望交本號及各處分莊運送決無悞失如蒙貴商光顧者請至本號面議特仰週知
營口南永世街　同濟公司總局
馬蜂溝　同濟公司分局
營守屯　同濟公司分局
通江子　同濟公司分局

奉天電報

（四日午前十一時特別通信員發）

●林公使の來着　林駐清公使赴任の途次昨夜八時安東縣より來奉せり二三日滯在滿洲內地の視察に從ふべき筈なり

●米國獨立祭　米國領事サンモンス氏は本日獨立祭を祝ずる爲め日清著名の紳士を招き日清倶樂部に晩餐會を開きたり

日報短評

▲婦人と信念　來原小梧

（佛教婦人會に於ける講話の梗概）

世の婦女子の通弊とする處は克己の念に乏しく嫉妬の情に濃く、徒らに彼の虛榮虛華にのみ汲々として其他を省みざるに在り。

普通の男子と雖多年間忍耐親切質朴等の美德を持續して些の過なきは蓋し甚だ稀なりと雖古聖の所謂女子と小人は養ひ難しとの格言に徵するも尋常の女子か尋常の男子に比して如上の缺點を多く有せるは疑なき事實なるか如し、現に米國に於ても彼の忌まはしきヘステリー患者か年一年增殖の度を加ふるは一面に婦女子の信仰心の薄らぎし反應なりとして牧師等か熱心に之が救濟方法をば精神界に覓めんとしつゝあり、婦人と信念との關係も亦重大ならすとせんや。

抑婦女子か信念を强固にするは則ち婦德を涵養する所以にして併せて現世の苦痛を滅却し安心立命を覓むる捷徑たり、殊に趣味索寞たる營口の地に在る婦女子の如き一片の信念あるに非ずんば到底形而下の苦悶に堪ゆる能はさるに於てをや、吾徒はこの見地よりして此の佛教婦人會の設立に双手を擧げて贊成を表するものなり

雜報

●明年度豫算の膨脹

明年度の各省豫算概算書は既に各局課の調査を了り省議に上りたるもの若くは省議の決定を經たるものあれば本月初旬總て大藏省に廻付さるゝ筈なるが各省共に所謂戰後の經營として積極方針を採りたる事とて經常及び臨時費とも前年度に比し悉く增加し居れり殊に各省より要求する新機業費の如きは大藏省に於て十分削減を加へ主務大臣の無能なる時は殆ど絕對に否認さるゝ事さへあり旁ゝ各省共に概算書は往々誇大に失するの傾きありしも右に就ては大藏省より豫しめ注意する所ありたると同時に國家の發展上緊急施設を要すべき新事業の經營には大藏省に於ても之に同意するを躊躇せずとの內示あり各省共更に顧慮する所なく十分に新經營を計畫するに至りたるものなりと某官人は語れり

●滿鐵勅令の疑義

憲政本黨にては曩に發布せられたる南滿洲鐵道會社に關する勅令に就き調査しつゝありしが同黨某領袖は曰く當局者の辯ずる所に據れば該勅令は東清鐵道及び炭礦等の轉換にして財產にあらず故に憲法上何等の異論あるべからずと云ふも現に右等鐵道及び炭礦は平和條約に依り我れに領有したるものに此の度創設せらるゝ南滿洲鐵道會社に政府の出資したるものにて財產たる事は疑ひなきものなり然るに單に一片の勅令として發布するは明かに憲法違犯なり又政策とするも現に北海道荒無地拂下の如き又日本勸業及び興業銀行法等を總て法律として發布せしにあらずや云々と右の理由に依り同黨は來るべき第廿三議會に於て同問題を捉へ政府と對抗せん考を有するやに傳へらる

●兵器改良と秘密　日露戰役の經驗に鑑み我國に於て兵器の改良を行はるゝならんとの豫想より頗ぶる世人の注意を惹けるもの〻如くなるが當局者も兵器の事に關しては最も秘密の保持に力め又各國造兵工場等より新式兵器の供給方を申込み來るもの多きも當局者は一々之を謝絕し居れり我造兵諸工場は目下復舊作業の爲め繁忙を極め居れるが將來若し作業閑を告ぐるの時機ありとするも熟練せる技術者及び職工を散ぜしむるは有事の時に備ふるの道にあらざるが故に其際は從來にも曾て其例ありし如く東洋諸邦の兵器製造を請負ふ等職工利用の道を講じ決して機關の縮少を爲さゞる方針なりといふ

●郵船の外資說　日本郵船會社が事業を展の爲め外資輸入を計畫せりとは過般來株式市場に喧傳せられし所なるか右は曩に米國大北汽船會社々長ヘリマン氏渡來の際其放資計畫あるを聞きたる郵船會社重役は先づ一種の案を具して某々元老の贊同を求めたるに該計畫は其排斥する所となりしかば更に一案を立てゝ其筋の贊助を乞ひしもの即ち同會社の外資說となりしものにて其方法は大北汽船會社の巨船ミネソタ、ダコタの二隻及其航路を郵船會社に合併營業するものにして右に關する細目の條項等は目下渡米中なる副社長加藤正義氏と大北汽船會社との間に交涉しつゝありと云ふ

●浦敦間定期航路開始　露政府は東清鐵道の別働隊なる露西亞東亞商會に一ヶ年三十五萬圓の保護金を與へ浦汐と東亞諸港との間に定期航路を開始せしむる事となりたるが右につき大家商船の浦汐代理店より大阪商船への入電によれば既報のモンゴリヤ號をして浦汐敦賀間の航路に從事せしむべく去月二十八日同港を敦賀に向け出帆したる由にて同船は一週一回の定期便となすものなりといふ

●戒飭令と地方廳　各地方廳にては嚮に文部省か發せる訓令第一號の旨趣を貫徹せんか爲め先つ小說、雜誌等の出版物に就て一々審査を遂け學生の讀物として有害ならすと認むるものを公表し、女學生には一定の記章を帶用せしむる事とし既に實行に着手しつゝある地方もある由なり

●潜航艇の効力　潜航水雷艇が戰時に於ける實力效果に至りては歐米各國共に尙研究中に屬せ　目下の調査に依れば同艇は實戰に於ける攻擊具としては第一武器の薄弱なる事、第二潜水後に於ける速力の充分ならざる事、第三海上戰に於て波浪の支障を受くる事、第四潜水の前後に於ける狀態等により豫想せるが如き効果を收め得ざるべく寧ろ沿岸の防禦用とし其効果を發揮し得べしと云ふに一致せるもの〻如くなるが現在我邦に於ける同艇は總數七隻にして其內第一、第二、第三、第四、第五艇は橫須賀鎭守府所管として母艦韓崎に從屬して第一潜行水雷艇隊を編成し第六、第七の二隻（神戶川崎造船所建造）は母艦豐橋に附屬して吳鎭守府にあり我海軍當局に於ても尙研究的に數隻の建造を爲す筈なりと

●北海道の進步　園田北海道長官か同道利源調査の摘要として內相に提出せるもの〻中同道進捗の狀況に就て聞くに同道は明治二年開拓使を置きて以來去る三十二年に至るまで投したる國費の總額は一億一千万圓にして國庫の收入は六千万圓乃ち實際國庫の投資は五千万圓に過ぎす（陸軍省所管を除く）而も此期間に於ける拓殖の成績大に見るへきものあり明治二年の同道人口は僅かに五万八千人にして全道概ね草莽に屬せるに三十七年には人口百十二万に上り耕地三十四万町步を開き海底物產四千六百万圓を算するに至れりと

●樺太の馬車鐵敷設　樺太コルサコフ、ウラジミロフカ間に輕便馬車鐵道を敷設の計畫ある由なるか右は樺太守備隊の經營に屬し目下線路の調査幷工事設計中にして敷設費は四十万圓以上を要する見込なるか海岸線によれば工事上便利なるも一朝怒濤に逢へは線路の破壞さるゝ虞れあり止むを得す既設の電信線路に沿ふて布設する事となりたるもコルサコフ、ウラジミロフカ間の行程約九里半强は幹線道路はあれと山嶽丘陵の起伏して工事頗る困難なりと云へり

●學生の滿韓旅行　今期の夏季休學を利用し滿韓地方に旅行せんとする學生多き由なるか陸軍省にては各中學程度の生徒職員に限り御用船數隻に無賃便乘を許すこと〻なり其第一着として來る七月十日某御用船に鹿兒島中學造士館生徒一百名を便乘せしめ門司を解纜する由なり

●肉彈著者の光榮　肉彈と稱する旅順實戰記の著者步兵中尉櫻井忠溫氏か旅順第一回總攻擊の際砲臺に突擊して重傷を負ひ右手の用を失し其左手を以て悲慘なる實況を寫したる書は曩に岡澤侍從武官長より聖上皇后兩陛下幷に皇太子同妃兩殿下に獻上したる處聖上は乙夜の覽を賜り此程特に思召を以て參內破格の拜謁を賜り岡澤侍從武官長より中尉の戰歷につき委細奏上したりと

●遼陽支庫の運動會　曩に關東陸軍倉庫の編成と共に舊來の滿洲倉庫は廢止され此と同時に遼陽に於ける同支庫殘務は遼陽の關東陸軍倉庫支庫にて取扱はれおりたるに此程漸く整理完結を告げたれば一部の人員は不日歸朝轉務の筈なると一は戰時中遼陽は元滿洲本倉庫の所在地として其後引續き支庫地として淺からぬ關係を有するより去る一日此意を寓して運動會に兼ね留送別會を催ふされたりといふ

大連通信

七月二日

▲三井の白米輸送　三井物產會社にては今回關東陸軍倉庫より白米十五萬石を一石拾四圓五錢を以て拂下を受けたるが一昨日より內地へ向け發送しつゝあり

▲裁判所と高野氏　今回發布せられたる關東州審理所條例は臺灣法院の如く特殊の構成に成る裁判所なるが嘗て臺灣に於て憲法の保障を絕叫せる高野孟矩氏の今や已に大連に事務所を開設せるは不思議の因緣にして道路の傳ふる如くば審理所劈頭の問題は必ずや氏によりて提起せられんかと聞く高野氏が提起せんとする訴訟は其見積價格三百万圓即ち沒收家屋に關するものにして其報酬三十六万圓なりと

▲大連の電話　來る八月一日より開設されんとする大連の電話は現に諸官衙の使用する者七十五、更に新に架設さる〻もの三百其內卅は官衙及び市街電話用として使用殘二百七十を以て民間の需めに供せり之れに對し民間の申込は二百九十にして其筋に於て精查の上加入を許可せるが今各町により其加入者數を調査するに監部通に二十九軒、浪速町に二十六軒、大山通り二十九軒、伊勢町十五軒、信濃町二十七軒、吉野町十五軒、磐城町に二十九軒あり皆大連屈指の繁昌地となり

▲利源調查員と兵站給與　昨今續々內地より渡來する所の利源調査員は各縣を通して三百名以上に上るべき由なるが兵站事務扱所にては此大人數の給與には其煩に耐へずと爲し宿舍及び糧食等給與せざる事となりたりといふ

●福島山座二氏一行　福島參謀本部次長は部員渡邊騎兵少佐及び高崎步兵少佐を山座政務局長は船津副領事を隨へ尙は外に總督府の參謀西川中佐及び遼陽軍政官橋口中佐も同行して豫報の如く昨朝六時十分與倉軍政官瀨川領事黑澤副稅務司等の出迎を受けて着營し午前中は軍政官々舍にて會議し同午后より新市街地其他を巡視したるか一行中の山座局長船津副領事は今夕發大連に向ひ直ちに歸京する筈にして福島將軍と其の隨員とは明日總督府に向つて出發の豫定にて其用務を終はりたる上は更らに再び當地を通過して北京に赴く由なりと云ふ

●鐵道提理の來營　野戰鐵道提理竹內大佐は福島將軍一行と同列車にて昨朝來營し牛家屯に在りて用務を果し明日將軍一行と共に歸大する筈なりと云ふ

●合衆國獨立祭　昨日は北米合衆國の獨立祭に相當したるを以て同領事館にては總領事サンモンス氏不在中なるを以て事務代理副領事ダンドノール氏昨日午前十一時三十分より各國人の祝賀を受けたりと云ふ

●汎愛扶植會員の歸朝　松谷大坂汎愛扶植會外務部長等一行は嚮に義金募集の爲め奉天方面へ出張中の所到處の官憲及び有志の盡力により募金上非常の便宜を得て一昨日再び當地へ歸來せるが一兩日滯在の上一先づ滿洲を引揚げ歸朝の途に就くべしといふ

●滿洲道者（大連）　來るは〳〵御用船の這入る度に一縣十名といふ制限の下に知事樣より選拔の榮を蒙むり何の何左衛門何の何太郎なと滿洲利源調查員てふ肩書を背負つて昨日も三十名、今日も五十名、又來む船では七十名、といふ調子に總計約三百名以上續々と入來せる滿洲の赤毛布西も東も分らぬ御連中これを稱して滿洲道者とは言ひけるが實は昨年十一月滿洲見せんとの趣旨にて令を發して各府縣に傳へた響の聲に應するかてとく、アツチからもコツチからも申出るもの其數實に七百餘人、陸軍省ても此奴たまらぬと御氣がつかれて未だ軍隊凱旋中であるからといふ名義の下に赤毛布の滿洲輸入を中止したところがいよ〳〵、軍政と民政の切代り時てある此際を以て見せてやらうとの結構、六月三十迄に申出をなせ此機を逸すればモフ知らぬぞとの大命にサア大變なり、我れ後くれじと出願し尉官待遇を受くべき御連中も餘まり多さに三等へ押込められて恰も御荷物同然の取扱ひ、漸くに大連迄は輸入されたがサアこれからドツチに參りましよと民政署に出頭旅行券を請求する……中になかゝゝ珍談がある、ウム僕は東京の肥料會社の社長樣であるぞ、聞けは滿洲では人糞を粗末にするとの事である、僕はこれを調査せんか爲めに參つた、コラヤヤ給仕ソコラ雪隱に案內をいたせ、吾輩は七人連の道者でござる、滿洲は馬賊多き所と承はり存して居る、じやによつて七人組をつくり參らうと存するなと、ぶる〳〵もので署員に質議を提出するなんとの滑稽を演ずる御連中もある、身共は玻璃と羽二重と柑橘類とを調査するものあれば中には洋服てふものを始めて着たといふ恰好な連中もある、又麗々敷劍を吊り下げてスマシ込んだる連中もある、

●目睹耳聞　昨早朝福島將軍山座局長等一行の來着を東稅關の棧橋に迎へて軍政署に導きた例に依て一行と朝餐の卓を共にするの光榮を有した▲將軍は長途の疲勞もなくそれに近來著しく肥滿せられてその溫健なる容貌に一倍の光澤を添えられたるか倂しその鼻下の疎髯をば年每に霜に染めなされてメツキリ老境に入られたかの感がある▲將軍の少壯時代には世にも稀なる美男子であつて或關所の番人から變裝女子と誤認されて尻を捲て見せろと逼られたことがあるさうぢや▲山座局長は相變らず當年の書生肌、物事に無頓着なようで何處にか喰へない處を藏してゐる▲食事が畢つてから後一同應接の間に少憩せられた時興味ある話題は先づ福島將軍の口から發せられた▲營口の土地も白人の文廻し屋まで入り込んで來たのかナニ以太利や希臘人が多いのか、希臘人と來ては性格の高からぬも尤ぢや▲僕が往年歐洲南部を歷遊した際何れの土地に往つても彼の猶太なるものを見受ない處はなかつたが不思議にも希臘の國境に入ると只の一人も居ないので或人に聞糺して見たのぢや▲スルト其人の言ふには希臘では到底も猶太が來て猶太的行動を取る餘地がないさうである▲鄙吝の點を數字で比較すると猶太一人はアルメニヤ人の二人に當りアルメニヤ人の三人は希臘人の一人に該當するといふからナ▲山座局長話頭を轉じて曰く僕は此度鐵嶺で不愍極まる一少女を目擊したのぢや▲無論誰かに騙されて伴はれて來られたのであるがナンでも日向の人間で與倉君と同鄉であるといふとぢや▲西洋のプロは盡く淫婦の馴の果で箸にも棒にも懸らないが東洋では往々其趣を異にしてゐるのぢや▲彼の憐むべき少女は天のなせる美質を有せざるが上に至て親孝行ものぢやとサ現今ぢやア子宮病とかで病床に呻吟しつゝ薄命を喞つてゐるのだが如何です一番滿腔の同情を以て救濟してやつては、、、▲與倉中佐は只微笑を漏せるのみにて顧みて其他を言ひ、瀨川領事傍より口を銜いて僕に謂つて曰く、大連の新聞社ではかゝる薄倖者を救助する機關を供へてゐるちゆうぢやアないかチ（二人木）

幽居　黃雨岩城弘毅

功名心永絕　豈願著先鞭　覺繹芝蘭契
夢隨蝴蝶綠　幽蹤辭世俗　冥想趁詩仙
逸去乾坤外　壺中別有天

木芍藥

可憐雲雨臉　餘醒濕妝痕　吐氣香疑迸
含情態欲言　曾迷天子夢　今返貴妃魂
猶魘無心客　偏教叩句煩

贈黃雨詞契凱旋詩二首處呈硯左（春抄中浣）　秦英舫

南船北馬老風塵　大石橋頭柳又新　花笑鳥啼時好節　青山一路送歸人

同

忽聽驪歌不自禁　問君何日許重臨　此行余等無他贈　一幅新詩一片心

日報俳壇

煙見えて家なき谿のわか葉かな　稻波
衣更面はゆけなるおんなかな　牛骨
涼しさやオレンヂ色の雲はしる　千曲
いなしたる妻美しき田植かな　甫人
柚の花の無心片手を出しげり　仙橋
白きもの鷺と定まる青田かな　默堂
風鈴や駄句を見て居る肱枕　老兵
晝の間のつかれを洗ふ納涼哉　枕石
三井の鐘はや秋隣る音となりぬ　醉雨
大弓の下手おそろしき牡丹哉　野梅

正誤　里遠き神の御杜やほと〻ぎす　千曲

▲編輯より　先輩福島が當地に來られると云ふのでお迎の爲に日頃朝寐坊なる諸同人が而も三人まで打揃ふて早起致候は吾社近來の珍事に有之小譖もこの位義務があれば先づ〳〵安心と呼び申候但し牛家屯行の小蒸滊船に乘り後れ三人共滿洲館のベランダーにツクネンと到着を待ち受けたるは如何にも笑止に御座候こは全く朴捻老が寐醒の惡しきに歸因致候に付內々御吹聽申上置候

關內外鐵道
上り　營口發前八、一〇　七、〇〇　溝幇子同九、四五　九、〇〇　錦州同后三、四五　二、〇〇
下り　山海關發前七、〇五　錦州同后一、三五　溝幇子同二、〇五

東清鐵道
上り　營口發前六、三五　后九、三五
下り　大石橋發前八、一五　后一二、三五
新民屯發前六、〇〇　溝幇子着同九、三〇
溝幇子發后三、〇〇　新民屯着同六、三〇

淡谷
本號開設營口東靑堆子　發賣栢木方料
栢木元料紅松料木油松方木大小
櫟子廿四尺栢木大杆木板此木材出售

歐米各國最新流行形
電話百二

諸鐵工製作
山船舶機械鐵工
營口ブリツヂ　川鐵

天氣
營口地方天氣豫報
自六月廿九日午後六時
至六月卅日午後六時

雜報

●**東郷大將と東郷花**　東郷大將今回長山列島視察の際同島にて採取せる草花二鉢を携帶して歸れるが此草花こそ有名なる東郷花にして叢生せる枝葉に紫白の細花亂開し枯るゝも凋まず宛然妙工の造花を見るが如く清雅美麗の珍花なり東郷花の由來既に世に傳ふる所なるも今當年の海軍根據地より紀念の爲とて自ら採取して携帶し歸りたる東郷大將の口より其の由來談を聞くは一段の興趣なしとせず大將門司着の當夜石田旅館の樓上に於て訪問の平田港務部長に語りて曰く曩に戰役當時予が根據地の三笠艦に在りて滿洲丸に搭乘せる外國觀戰武官、貴衆兩院議員、內外新聞記者諸氏の訪問を受るや種々慰勞の寄贈品杯を受けし中に故田口卯吉氏が一株の草花に一首の和歌を書したる紙片を附し贈られぬ草花は即ち氏が根據地の島にて入手せし者と同じ草花にて予は紀念の爲め之を三笠艦內の予が室內に存置したり然るに圖らざりき三笠は佐世保に於て奇禍に遭ひ其れも艦と與に沈み、田口氏亦既に亡し今回舊根據地を見舞へば島上空しく此草花の咲き亂れたるあり即ち紀念の爲に此二鉢を持歸りたるものなるが此の小なる一鉢は紀念の爲め貴下に呈すべしと平田部長喜色滿面たり傍らに座せし松本少將かくと見るやヤー是れは困つたまゝ一鉢こそは何を隱さう大將御歸京の上我輩是非に讓り受けんと密かに野心を懷き居たるに横取りされたるか殘念なりと一座笑聲哄然たりしと

●**活動大寫眞大會**　今回大連本願寺別院より滿洲守備隊慰問の爲め布教師二名從僕數名に活動大寫眞器と蓄音器とを携帶せしめ過日來より普蘭店方面より毎日鐵道沿道の守備隊に於て開會しつゝありしところ今回當地本願寺出張所內の營口佛教婦人會の希望に依りて當地に於ても一日開會することゝなり與倉長官の厚意に依りアツセンブリホームを借り受け明六日午後八時（營口時間）より開會し一般に無料觀覽せしむる由但し男子は入場券を要すとなり

●**營口佛教婦人會**　一昨三日豫定の時刻より當地本願寺出張所內に開會し寺本布教師の讀經に次で會の報告あり畢つて里村軍醫及び濱田醫員より衞生上有益なる講話あり本社の來原小櫟も亦「婦人の信念」てふ一場の講話を試み午後五時過散會したり

●**滿洲座遼陽に開演**　毎度好評を博し居れる滿洲座は本五日遼陽に乘り込み同地軍隊慰問の爲め五日間開演する豫定なりと云へば同地の觀劇家は今より手に唾して待つべしとなり

●**朝歸りの亂れ髮**　內地の遊廓などでは藝者の朝戻りは珍らしき事にあらざるが茲に二本町祇園閣の太棹小うのとなんいふキャツトは本年一月に印度より誤入來の舶來珍無類と云ふ美人なるが當地へ來るや早々重盛街白皮洋行の坂下某と云ふ鼻下長格下のお情ないた情を崇むり繁々お通ひ遊す程に此方も憎からず互に深くも言替し其熱さ加減攝氏寒暖計にて百度と云ふ有樣に不景氣の今日此頃も此妓ばかりは同閣に並ぶ者なき誤全盛に朋輩の誰彼より見る目も浦山しき程にて今は隔日毎に汚なき泥道も厭はず此方よりセツセと出懸け三十三吋の砲彈もお構なく見事轟沈せしめる怪腕に坂下は豆腐となり蒟蒻となりてうつゝを拔かし居りしが現に一昨夜も例に依りて坂下が宅に行く日取なりしかば此間來りし新參の〆子を初見參に引卒して仲居のおユキを從卒として引連れ宵の中より同家に乘込みしが幸ひ來客某が來り居りし事とて小宇のは自から女房氣取で何に呉れとなく襷掛けにて万事を世話し酒宴を開きて飲めや歌への大騷ぎをなしたる揚句時間も意外に遲くなりて來客の某も一泊する事となりたれば拔目のなき小宇のは早速某を甘くダラして〆子の營口進水式を哀願せしかば某も坂下に劣らぬ鼻下の短かられ男と見え直樣二つ返辭で御意に叶ひ茲に姉妹船の二艦一同に沈沒する事となれる由なるがかゝる中にも夏の夜の短さ早や明けの鳥に呼び起されて一先づ館に歸る事となり三人連れ立ちて門を出し格好は餘程の破損と見え若葉の柳であらねども歩む足さへナヨ〜〜と下駄の脱けるも白菊の花とも云ふべきか髮は亂れ顏は土色と云ふ風情に御勉強の体あり〜〜と見えて見苦しかりける姿なりけり

投書かご

▲戰後滿洲殘留の我軍人よ既往に於て戰死或は凱旋したる同胞が酷暑嚴寒を苦ともせず報國の結果我帝國軍人の大名譽を穢す勿かれ最早平時と心得てか賣春婦の爲め惡評を流す者あるは何たる失態ぞや殊に金錢の自由を得る者の中に往々醜聞あり余は名譽の軍人を思ふて惡評を聞くに忍びず當地を去るに際して一言す（注告生）▲涙洋生君よ下名のために御忠告を添ふす暗黑の中に彷徨ふは生も一點の光明を認め轉た欣喜の情に堪へずお情深き未見の涙洋生樣よ何處に御住所御本名を御洩し被下度願上候（某小僧）▲吉勇さん香のする居へ毎夜〜〜泊り込んではお爲になりませんよ少しはお愼なさい（雀）▲滿月のおさくは毎夜十二時過ぎに東の方へ向け車を飛ばして居るので何處へ這入かと物數奇に附け行けば何日も御船寫眞館へ入込み居れり扨ては番的を生捕て居るナ（實見生）▲おふじの筆誅が二三日前の新聞に出てあつたが僕は寧ろ對手方の新谷リヨこそ極惡非道の阿婆摺女と思ふ記者先生倘一應御精探を乞ふ（物知生）▲領事館のお役人に申上ます高淵の共謀者水虎は滿洲には居りません彼れは內地の一筆の宅に隱れて居りますよ御注意迄に申上候（探偵屋）朴捨老の暑中見舞却々穿ち得て妙老の天眼通を以て遼陽花柳諸裙に演藝慰勞の見舞狀を發せられては如何見渡す所慰勞の見舞を待ち焦るゝ風情なりへゝ、（厄介坊）

廣告

◀競賣廣告▶

品目	
甘藷	二十三萬九千五百貫餘
馬鈴薯	三萬四千九百貫餘
紫蕨	一萬三千四百貫餘
切混布	一百貫餘
若布	三千〇〇貫餘
干午蒡	一萬七千七百貫餘
高野豆腐	四千二百貫餘
切干大根	二萬二千三百貫餘
慈姑	三百貫餘
人參	三百貫餘
糸若布	七千七百貫餘
南瓜	一萬三千七百貫餘
割菜	七千三百貫餘
ホミニー	八百貫餘
不良重燒麪麭	四千〇〇貫餘
不良精	六百石餘

以上入札保證金は各自見積價格の十分の五以上とす
右競爭入札に附し賣却す入札望の者は七月一日より七月十四日迄の間に於て關東陸軍倉庫營口支庫に出頭し入札心得書契約書案現品等熟覽の上七月十五日午前第拾時迄に同支庫に入札書差出す可し即時開札す
此契約締結は關東陸軍倉庫營口支庫長金子義友担任す
明治卅九年六月三十日
關東陸軍倉庫

松岡病院
內科外科 眼科婦人科診療
入院治療を諾す
殊に外科は無痛手術を施し梅毒淋疾痔疾皮膚病耳鼻咽喉諸疾は嶄新根治的療法注射療法或は血清療法を施す
元神廟街第百三十四號
全科醫士 松岡玄雄（電話一五一番）

一瀬船貨物運搬業
一浮船及瀬取請負業
右營業精々勉強致し迅速御用辨可仕候
營口南永世街第二市場西へ入る
滊河運輸 同濟公司

靴製造并に修理
右安價を以て確實迅速に調製可仕候間御注文の程奉願上候也
營口元神廟街郵便局官舍向ひ
桑田靴店

移轉廣告
拜啓追々暑さに向ひ申候處各位益々御清榮奉賀上候從て弊樓儀今般春帆樓支店跡引受け料理萬端諸事改良御手輕御清遊に適する樣店員車輪大勉強仕候間內地より美形數人參り申候間何卒舊に倍し新來美形と共に御引立あらんことを乞ふ
並に新來美形
營口平野町元春帆樓跡
月日
都樓 坂本ちか
御各位樣

廣告
一各國洋服地一切大勉強可仕候間何卒御來見の上御買求之程を願ふ
並に各國洋服仕立料も大安價に仕て差上可候間何卒御注文を願ふ
東營口元神廟街日營貿易筋向ひ
寶泰祥 福興洋服所

七月六日午後六時開會（營口時間）アツセンブリホームに於て
本願寺軍隊慰問 活動大寫眞會
催主 營口佛教婦人會
但し婦人の觀覽は入場券を要せず

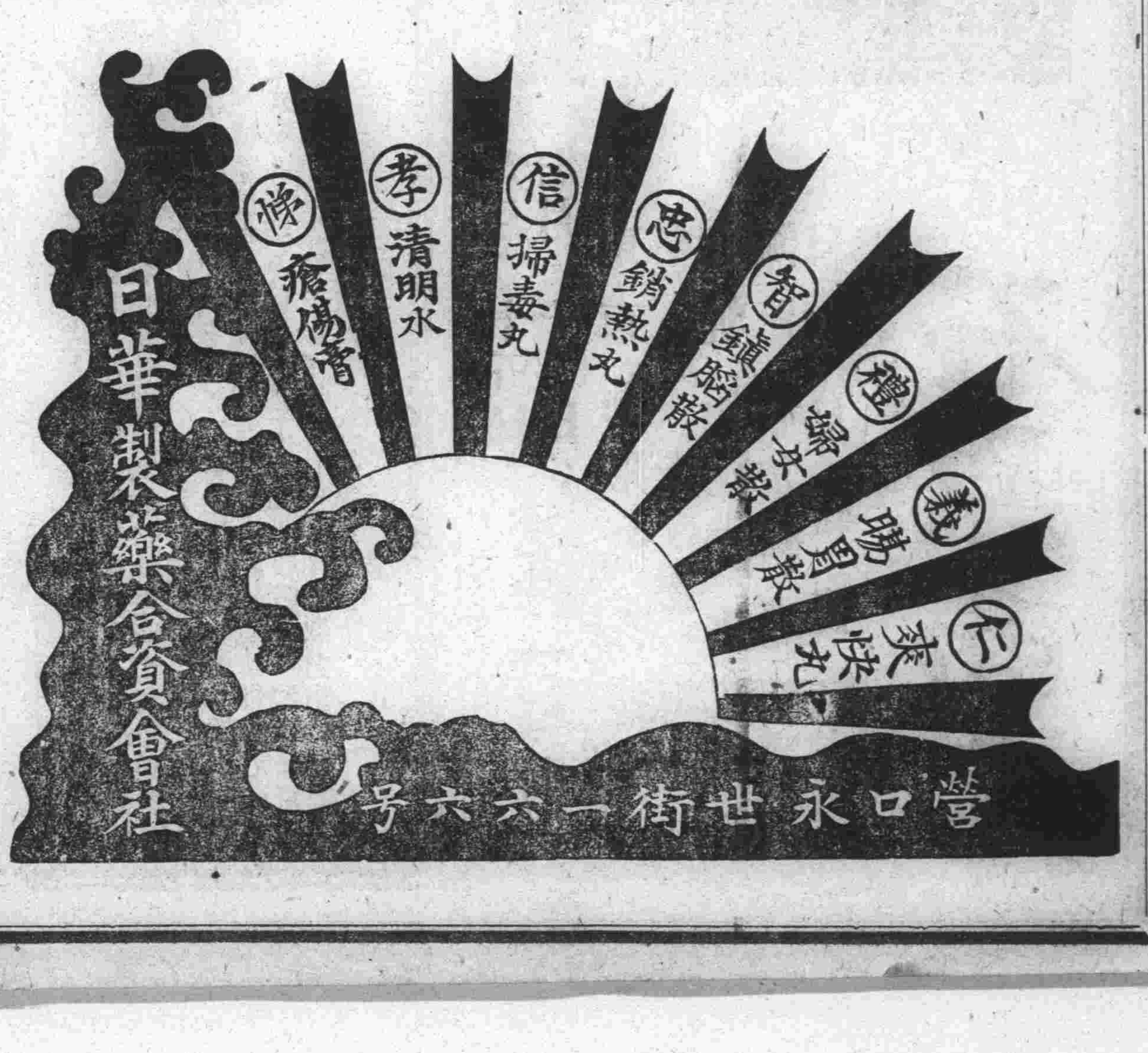
溫泉披露
酷暑の候各位益々御清福の段奉賀候隨て私儀今回溫泉場新築致工事落成に付木月三日開業仕候間乍御保養御臨浴あらんことを乞ふ
附言 弊店渡清一周年の祝意として入浴料當分の間普通洗湯と同樣に可致候
本泉効能
一白帶下、弛緩せる分泌多き潰瘍、僂麻質斯、手掌足蹠腋窩肛門陰部等の惡臭を放し多汗症
一濕潤せる皮疹及浸性皮膚病、神經痛
七月日
營口永世街二本町 常盤溫泉 主人敬白
各位殿

病室增築輕便入院
是迄病室少く多數の貴需に背くを遺憾とし今回更に增築し輕便と懇切を主とし一層院務を擴張し汎く專門の功果を收むとす
○梅毒○婦人科○外科胃腸病 專門
○嶄新器械。○全身魔醉。局處魔醉。○無痛手術。
日本醫院

御披露
小亭義皆樣の御引立を蒙り日に增し繁昌に趣き候に付て今般京都より指折の藝妓一名及仲居を呼寄一層勉強仕候小亭の特色たる安價と輕便とを以て御客樣の御厚意に酬ひ度候尚夏向き丈は別に氷部を設け金時白玉何なりとも御望に應じ可申候間何卒倍舊御引立の程伏て奉願上候
元神廟街
月日
翁亭

和洋 會席 御料理
一弊店の特色は座敷廣くして大宴會に適當なり宴會の時は舞台に造附且又會費等は特に割引大勉強仕候
營口永世街二本町
日本館（電話百三十）
各位樣

救治萬病 濟生八方 神効無比



白米、●醬油、味噌、木炭、酢、淺草海苔、罐詰、乾物、日用雜貨、漬物類、清酒澤龜特約
東京タクアン 其外和洋酒類
（無比廉價販賣す）
永世街第廿八號
大原洋行

謹告
弊店儀今度彌生跡を引受け新來の年若美形を揃へ料理は勿論御待遇萬事萬端一大刷新を加へ御手輕御清遊に適する樣店中車輪の大勉強何卒倍舊御愛顧の程伏して
御客樣
店一同 奉願上候
營口永世街第壹號 電話四十一番（彌生跡）
醉月

奉天小南門ノ後
和洋諸雜貨 食料品卸小賣 各種賣藥卸小賣
中越洋行 中越大藥房
但シ賣藥部ヘ隨時診察ニ應ス
尚以後吉林長春ヘルビン地方ヘ御越シノ方有之ハ上ヘ聊カ御示談申上度義有之候ニ付御都合上御來訪ヲ乞フ

賣家附屬品共大安賣
望のものは下名迄 第一市場角岡本洋行
二本町元占領亭跡

小生興業中は一方ならざる御愛顧を添ふし以御蔭去る二日限り無事打揚申候間此段乍略儀以新紙御禮申上候也
二本町菊水方 くすのき

店頭陳列 つり切

七月三日より十五日まで

第二回夏物の荷着大賣出し

從來の通りくじ行景品を呈す

永世街 (キ) 木村呉服店 (營口西北街)

(電話八十八番)

石材 石灰 大販賣

英治洋行

(電話三二)

東營口西北街

裕和盛

電話八一番

東淸鐵道 遼河 貨物運送業

雜貨商

新荷着

朝日ビール 日本酒洋の鶴 洋酒、食料品 和洋罐詰、食器 內外煙草、葉巻 エジプト、文具 化粧品、金物類 肥前白米、醬油 酢、木炭、其外 色々 卸並に小賣

彩票

毎月 大連 南洋 湖北 發賣

本店 長崎 支店 芝罘 鐵嶺 旅順 京城 仁川 木浦

○板材木 ○金物類 ○疊建具 ○椅子テーブル ○洋燈類 ○鰹節雜魚 ○酢醬油 ○其他雜貨色々 新荷着大安賣

○蚊張 ○金庫 ○花莚 ○ペンキ ○文具 ○紙類 ○罐詰

㊂ 營口西北街 石光洋行

遼陽西門外 石光洋行支店

新荷着

裝飾用簾 洋食用品 肉碎器 秤卅六貫以下種々 手提金庫 コッピー用附屬品

窓掛及附屬品 夏帽子各種 戸田式濾水器 宇治新茶 ワイシャツ及カラー 學校用文房具各種 各種複寫簿

關東公司雜貨部

(電話五號)

氷

飲料氷 軍政署御認可濟 田庄臺大盛貯氷公司

發賣元 營口元神廟街成功號三階 田庄臺大盛貯氷公司販賣部 (電話一三四)

特約店

大連信濃町市場前 大原商店

營口二本町 丸山氷室

營口永世街 衛生軒

營口永世街平野町角 山田氷室

營口第二市場前 松木氷室

土木建築用諸材料 硝子類 マソイド便利瓦 九州セメント オルドチウヰスキー

廉價販賣

營口靑堆子綏定門外 志岐組 商業部

資本金參拾萬圓

日清合股

昌

營口元神廟街第貳九八號

滿洲昌圖株式會社營口分局

總局 盛京省昌圖府東街

既設分局 牛家屯車站、昌圖車站、四平街、通江口、大連、遼陽

本公司經官准認眞開辦左開生理

一、東淸鐵道轉運

二、昌圖以北馬車運送

三、轉運貨物保險

四、抵貨滙兌

五、各支店所在地棧房

兼辦關內外鐵道又海外轉運(與大淸通運公司連接)東淸鐵道沿路樞要各站分局現方在設備中倘蒙遠邇貨客愛顧務祈貨客親自到本賬房及各處分局賬房面議爲荷特謹白 傳路途倘有水濕毀壞短少等之損傷本公司言明按卸地市價包補此

諸毒下し 毒掃丸 一名一ヶ月丸

梅毒そう毒…つ毒胎毒よこねかんそう其他諸毒又ハのぼせ頭顱頭手足に腫物生し困難する人一日も早くためし見よ

軽症ハ二三週間重きも一ヶ月間ニて全治すべし故に一ヶ月丸の名有り

大日本帝國東京市山崎帝國堂大藥房製劑 毒掃丸

本劑實爲梅毒專治之靈葯故瘡毒、楊梅瘡、胎毒濕毒、淋毒、天梅毒、便毒、痔瘡、及筋骨痛梅毒性咽喉爛及口中紅爛先天及後感梅毒性眼疾頭痛耳鳴等症服本劑其効神速的確恰如操左劵凡用本劑者病毒輕者則二禮拜乃至四禮拜全癒重者則百日乃至百五十日除根萬無一悞若無病之人常服本劑能快通大便排泄百毒庶足以徵其効驗也

●定價四日份 三角 ●一禮拜份 五角

營口永世街(司法部前)

總經理批發 回天堂三木大葯房 (電話百九十番)

喜久洋行

啓者本行專售東洋各種木料板片及亞鉛洋鐵瓦東洋大塊炸子消毒生石灰洋釘木炭等物敝行在靑堆子自置棧房堆積貨物裝船裝車一槪方便物美價廉格外公道倘蒙 中外紳商賜顧者請到本行面議是荷

開設永世街第二小鐵道市場路東 本行主人謹白 (電話一五二)

自造 煉瓦 ●瓦 並に各種石材販賣

營口靑堆子 加州組 (電話八十六番)

廣告

高麥酒スペシヤルライト等

スペシヤルライトは東洋に於ける外國製麥酒を驅逐せんが爲め特に釀造せるものにして原料精撰風味高尙夏季唯一の好飲料たるは世上已に定評あり

本月一日より麥酒取引は一切現金にて御願申上候

六月

釀造元 大日本麥酒株式會社

滿洲一手販賣店 營口元神廟街 關東公司雜貨部 (電話五番)

分店 奉天四平街電話十三號 關東洋行

軍政署登記濟

正隆銀行 隆記洋行

(電話二百十番) (電話二百十番)

凡人聲氣相投者則盻睨無分事理通達者則中外爲一茲有日本友人深水十八君老成練達長於理財先曾在正金銀行執業多年不但言語風情無不熟悉且於銀錢之調度尤能精通敝等與之交久深知其爲人因集銀十六萬圓開設銀號名爲正隆一現時先湊一半作爲有限之責深水君爲總理彼任無限之責一切匯兌存欵借貸等情皆可通融格外克己中外紳商光顧者請駕臨是幸 股東謹啓

本行は資本銀十六萬圓現拂込金額に對する有限責任にして日本親友深水十八君を聘し無限責任社員として行內萬般の事務を支配せしめ今回其二分の一を拂込を以て開業仕り早朝より夜半迄執務預金、貸付金、爲換其他銀行一切の事務取扱ひ殊に長崎、神戸、大阪、東京、横濱、上海、天津地方には日本の銀行と引合有之候間爲換御取組には至極御便利かと存候尙ほ詳細の事は御來行の上御問合被下度候

天は自ら助くるものを祐く 涵養省察

本行係正隆銀行總理人深水十八創立開在東營口西北街第二三〇號代客專辦出口餅、油豆等所有上貨進口新樣機器東洋大宗各色貨物誠實無欺格外從廉士商賜顧者請到櫃上面議 本行主人敬白

小生儀今般上記名を以て豆、豆粕、豆油其他の輸出品及各機械並日本品各種委托賣買業を開始候に付きては多少に係らず續々御注文被下度尤も手數料の如きは可成低廉に專ら誠實を以て旨とし永遠に御取引相願度候

東營口西北街第二三〇號 支配人 深水十八

開店一週年大賣出し

六月二十五日ヨリ七月十日マデ 正札一割引

東京新形浴衣地類 呉服太物類 化粧品小間物類 陶器類食料品類 日用品雜貨類

永世街第二市場東 石原商店

宮門抄

初七日

兵部　太僕寺　廂白旗值日宗人府引　見九名　兵部三十一名　刑部八名　都察院一名　廂紅蒙六名　廂紅漢八名　江寧布政使繼昌請　訓　熙麟王廷銓伺候　召見　芬車請假十日

召見軍機　熙麟　王廷銓　繼昌

練兵處遞封奏四件

上諭恭錄

初七日奉

上諭前因京師入夏以來雨澤稀少當經派禮親王世鐸等虔詣覺生寺等處恭代拈香朕復親詣　大高殿拈香虔申祈禱　仰荷　昊蒼眷佑連日渥沛甘霖朕心實深寅感允宜敬謹報謝用答　天庥本月初九日朕親詣　大高殿拈香派醇親王載灃前詣覺生寺恭代拈香　時應宮仍派順承郡王訥勒赫　昭顯廟仍派貝勒載洵　宣仁廟仍派貝勒載濤　凝和廟仍派貝子溥倫同于是日分詣拈香　仍冀頻邀　鴻貺甘澍應時以慰農望欽此

論說

論中國官場兼差之弊

西人有嘲我中國者。謂吾國極有才具之官吏。莫如候補道一項爲最多。以其既爲道員。則遂無缺不可署。無差不可使。一。若別具有一種無物不知。無事不能之特質。以翹異於衆。嗚呼。言雖近謔。其理未嘗不明切而深中吾病也。蓋西國之官。一人授一職也。必其人所入之學校。所習之學業。與其所居之位。所任之事相符合。然後授者受者。乃信無絲毫之差　。且從無以一人而兼攝數事之說。故能政無不理。而事無不治。其國勢亦遂蒸蒸而日上也。我國則不然。京省內外之官吏。凡遇有補署差遣之事。不必準之於所學。按之以其才。以爲器使之定則、惟恃朝貴之代爲請求。上司之有所關切爲得失。故其人而有此二者之原因。則雖不學無才。亦可以謀優缺而覬優差。且可一身而兼數事之重任。其人而無此二者之原因。即使學優才勝。或終身而不得一缺。或累年而不得一差。甚者至求一見上司之顏色而不得。官場之積幣極重且深。如此而猶望政界之進步。國勢之勃興。又豈可得哉。豈可得哉。比年以來。更張百度。凡屬維新之要政。無不革其舊而進於良。惟兼差積弊之相沿。則仍內外因循。而莫之或改。是故辦一軍政。自督練參議以至教練兵備諸執事。不必皆畢業於武備也。辦一學務。自堂長監督。以至教務齋務諸執事。不必皆出身於學校也。辦一財政。辦一巡警。自總辦提調以至各執事。不必皆能通經濟學之大意。警察學之本原也。甚或練軍者亦使之管學。司警者亦使之理財。以致內而京曹。或以一人而兼諸部之職務。外而道府。以一身而兼十數局所之要差。揆其原因。總不外請求關切之私。絕不顧量能授職之義。如此而欲收維新之效果。豈非新政之大障害也乎。且以今日吏才之未備。當一缺供一差。求其才與學足以勝任者已。不可多得。乃復以一官而兼攝數事。即使才學有餘。而精力亦有所不勝矣。即使精力有餘。而時日亦有所不足矣。欲其無誤所事。無忝厥職。其烏豈有能幸免者乎。顧或謂我國仕學無素。欲盡如西國之各居其職。各專其事。其如人不足用何。曰此吏才不講之弊也。亦多立政法學校。急爲造就吏才可矣。以才之不足用。而遂沿襲舊例。苟且而遷就之。豈能望新政之成立。收强國之大效也哉。

中外要聞

●練兵處咨各省繪圖　練兵處咨各省督撫公文一件略稱本處擬定圖例各省派員遵照繪製略圖咨送本處以資考究業經粘單通行辦理在案查測量圖號關係重要自應詳細擬定頒行遵辦俾資一律茲由軍令司編定圖號摘要刷印呈請先行頒發以資急用等因前來查該司編訂圖號摘要所有各種記號雖屬簡略尚明晰可用除批飭該司詳加編纂速呈核定另行頒發外相應將圖號摘要一本並辦法六條咨行查照簡易辦法六條列左　一各省所測地圖原期速繪地形略圖造送本處考究以備作戰計畫此圖宜具地形概不必過求精密致延時日　二全國正測圖法應俟由本處逐漸頒行三所測二十萬分之一略圖無庸用三角測量不繪經緯度四二萬分之一略圖梯尺當改二萬五千分之一　五二萬分之一略圖所用記號應按圖號摘要一律辦理　六總圖分圖測量完竣須合併成幅彙送本處印行各省無庸製圖若已經備印者亦須本處核定後方准刷印至前咨應製圖幅縱橫各五十生的應無庸議以期簡易

●改移將軍消息　政府消息初時有裁撤各省將軍之議茲聞議將四川江寧杭州福州廣州等省將軍之與督撫同城者仿甯夏荆州將軍例與督撫分城並擬嗣後將軍缺不論滿漢簡放以泯界限

●電查西藏洋商　日前外務部電致駐藏大臣有泰略云現在西藏所設洋商行棧共有若干處亟宜詳細調查明確咨報本部以備存案如嗣後再有開設洋商者希即禁阻以符條約云

●厘局擬改稅局　聞將來各省釐金卡局一律改爲稅務局不准有司事等名目一律歸上憲札派委員充任蓋委員皆係本省候補人員均須保其官職不敢任意舞弊非似司事之皆係委員親友並無官職任性妄爲充其量不過驅逐而已

●奏官商合辦墾務　察哈爾都統溥奏設立墾務局仿綏遠城例先由官撥銀三萬兩再招商股三萬兩辦理墾務以興蒙利聞已蒙允准矣

●程雲帥有補巡撫之說　聞政府人云東三省逐漸開闢商埠吉林改設行省近日王大臣議及擬保黑龍江將軍補授黑龍江巡撫以資治理

●電告邊匪平靖　聞日前雲貴總督丁制軍電致政府略云前因滇省邊界游匪猖獗曾經奏設剿游專隊近年隨時會勦業已肅清匪黨亦均平靖並無警聞伏乞代奏藉慰聖懷

●擬查各省槍械　聞練兵處王大臣會商現在整頓武備軍械尤爲要務惟各省新購槍砲及舊存應用槍械未能一一詳細造報實屬無憑稽核應咨各省督撫飭即查明舊存可用及新購各式槍械一併造具細冊咨報查核而重軍需

●擬查各省駐紮兵數　聞練兵處王大臣近日議商因各省關隘要區防範亟宜嚴密以免有匪徒縱橫之虞現擬通行各省督撫即將各該省查明扼要之區若干處現駐紮兵丁若干是否沿邊沿海大陸詳細調察繪圖貼說呈送日處以便查核

●議擬改土歸流　聞政府議商近查廣西土司世職相沿承襲半多庸駑威虐自恣貽害匪輕應咨桂撫體察情形或即改土歸流以資整頓而杜禍根

●俄人在新疆邊境情形近聞　聞新疆邊境近有俄商常由越界往來烏魯木齊哈密等處以包買牲畜爲名並有礦師工師假裝商人攙入內地勘查礦產測量地勢居心叵測雖由華官嚴行抗議而俄人堅不自認爲礦師工師竟無可如何並聞俄人近在喀什噶爾烏魯木齊等處開設回教教堂派土爾其人魚黑亞特人傳教藉以勾結該處回民令其與華民爲難以資要挾後患實不堪設想云

●鄂督頒發秋操勤務訓令　鄂督張香帥日前接准練兵處咨抄奏定本年秋操勤務訓令當于日前頒發督練公所刊刷多份分發全省陸軍各營一體遵照妥爲辦理云云

●膠濟鐵路之獲利　山東膠濟鐵路公司近日載客運貨獲利甚豐本屆分派紅利均得三分七釐有奇較之上年約增一分該路前由升任東撫周玉帥奏撥官欵二萬金作爲中國官股現已照數收利若當時及早自辦此路則現已入欵不少云

●川督注意藏幣　川督於西藏鑄造藏幣一事屢次籌議均未有定見近聞錫清帥決計於西藏仿照印度貨幣彫刻英皇肖像式樣擬亦將所鑄之藏幣一面恭繪　皇上聖容一面彫刻漢文及藏文以抵制印度之貨幣而挽已失力權云

●浙省匪耗　浙省餘杭新城臨安富陽四縣境界有土匪揭竿滋生風潮之兆

●中國聘諾威陸軍將士　西字報云中國出洋大臣於諾威已經雇聘陸軍將士數名即當於秋間到任

●俄國東洋艦隊消息　(譯大阪朝日新聞)東京陽六月四日電言俄國海軍大臣以今秋爲其東洋艦隊之充實現議決派戰鬭艦須瓦洛夫號裝甲巡洋艦㗶羅毛貝號露西亞號保護巡洋艦璞科弟爾號敖羅啦號等五隻及水雷艇隊駛到東亞海面又俄國產業經營本局以保護在東亞俄人商工業之主意今議定將巡洋艦伯林㗶號及堆齊木阿號二隻派遣到東洋但伯林㗶號將不日航經黑海駛到極東云

●庫倫近狀　客有從庫倫及恰克圖來者據述庫倫至恰克圖之鐵路目下正在興工築造甚爲忙迫此路爲西比利亞幹路上分出之枝路據測量家逆料謂必能達其目的又謂俄人逆料庫倫將來開放後日人必將麕至故已將該處地畝盡數購買且駐有大兵以致華人甚爲不安據言該處俄兵共駐有一師團此說恐不確或係由哈爾賓調往者亦未可知俄人視華官如同木偶僑居該處之俄人共有六百入現在測勘之金礦約有十處但格不能成故駐華俄使要求中國政府欲准其在烏里雅蘇台與庫倫之間架設電線由中俄兩國合資辦理云

雜報

●海賊擊沉販舟　昨聞進滘船夥人之有本埠某姓之販船由烟臺販運雜業貨載向北來至蓋城西南海上正當風止帆懸勢若箭激之際忽由西南飛駛賊船數艘呼嘯追來遙擺號旗令該販船收篷下碇而該船人等覷賊相距署遠思欲脫去更復盪槳疾行賊見暴怒遽用抬槍射之詎彈若飛雹穿透船幫水注艙內頃刻船身漸墜不利於行賊等未及近前而船已全沉船上諸夥并所運貨物俱溺於海云

●華員來埠　前日河北車站到一華官傳聞所帶隨從人役甚夥南岸釐金局敬備小輪船一艘迎迓過埠即假館於該局駐節本埠人民咸曰出省垣來一顯秩華官然不知爲誰昨曾詳加訪査或曰蓋監修沿海一帶墩堠之某提調耶抑新任蓋平之馬大令耶未悉是否

●五猫聯產異聞　關帝廟南有一周姓苦夫中年火蒙双睛盲不見路惟貧而羞於行乞乃以杖摸索尋徑日爲擔水之業僅可口而其妻某氏豢一牝猫孕子月餘於前夜孿生九猫而其兩端首向外均無尾中間三頭三臀相結統合爲五若一體然落產後互相掙開頃皆斃焉皆不解其受何戾氣而成此怪形斯誠罕所見聞之事云

●天網恢々　昨聞東埠人云圖外靑堆子有一李姓惡少前數年曾於海上刦掠身爲水賊首領後又搶本埠某首飾樓被俄兵偵獲與失主同堂質訊賍証確鑿而李嬌供不承尋有多保未就斬決送解瀋陽於發審處鞫刑五年幸得釋出回家其孀母因子逮繫囹圄折賣家產已盡乃强爲其完婚娶妻某氏最賢時常規勸其夫務爲正業禀明其姑禁李不得出門與人交游距前月初旬李紿其母聲言告求戚友謀爲負販乃暗行來埠出滘復入海賊舊夥仍爲首領獵多得金群往烟臺游蕩妓館事敗被捕經登萊青道憲某觀察一一鞫供確實統計海賊十七名一併斬決梟首示衆道路傳聞李即其一也該母及妻聞之日夜悲號於室幾不欲生云

●行人裹足　昨有盖州友人云距營南紅旗廠南北三十餘里之地方平地雨水深可及膝往來貿易負販等人因其泥濘頗覺不便交通云

叢談

●釋兒　臼像頭几像脚撇像小辮兩點像面龐下畫像頷几又像飛跑形不像身手者欲以形其短小也加人爲倪端倪初生之基也加豸爲貌貌似相肖之謂也倪本兒之會意貌言兒之像形古人制字索費心思

●釋架　貢諛者曰兜架失色者曰丟架此架也有力故撑得開有口故頂得硬而諦視其中則全靠一木以爲支柱紗燈之架猶有少數鐵線結構而成紙鳶之架猶有多數竹蔑交扶而立人之架則不然譬彼大廈支以一木此所以稍動輒蹶且一蹶不振也

●釋面　面有從目者亦有從口者從目者謂得人之見重從口者謂得人之程許總而言之不外面係人裨然而爭體面者視自立之如何講情面者視相交之何若是則面雖人裨不啻自裨且有時轉以裨人矣

●釋儒　儒者人之所需也人以遠大相期莫不曰若而人者得志當爲天下雨無如相需殷相遇疏雨而雨而握其珠天不爲之雨穤懷其玉天不爲之雨粟斯人不出所需何來直一窶人子耳況工程粗重唔造得寸分遠路唔行得動必需人非錢不可因窮而爲儒以儒而愈窮可嘅也夫

東青堆子橫南　淡谷木廠　永世街一四一(森病院三軒目)
土木建築用鐵材料　內外鑄物諸般
喜　所
昨日の氣溫　最高溫度八十四度　最低溫度六十九度

爲替相場（七月四日）
日本向　百〇二圓二十五錢（覽票百圓に付）
上海向　七十二兩八分ノ三（同）

日本品最近物價表　加藤洋行
紙類
一半紙　一〆　二圓九十錢より三圓廿錢
一美濃紙　仝　七圓五十錢
一仝　二十枚綴　三錢二厘以上四錢
一狀袋　百枚　十三錢以上十八錢
室內裝飾品及寢具　矢野洋行
一蒲團　三枚組　六圓九十錢以上六十五圓
一疊　二圓六十錢以上三圓
一薄縁　十枚　八圓
一麻緞通　一疊敷　三圓
一綿緞通　仝　三圓五十錢

MANCHURIA DAILY REPORT.
Subscription　4 cts. a copy
80 cts. per month.

本紙定價
一枚ニ付　銀四仙
一ヶ月前金　洋八十仙
半ヶ年前金　四弗八十仙
一ヶ年前金　銀九弗六十仙

營口旅館料理店案內（いろは順）

旅館料理　第一樓　營口ホテル　元神廟街九十六號（電話八四番）

料理　入船亭　永世街百八十三號　谷初次郎

料理　一力　營口永世街　店主　堀万助

旅館　日營ホテル　河岸通り　店主　井上源吉

料理　東京館　永世街八十六號　店主　村上京四郎

旅館　東京樓　營口新市場前（電話一八七番、四番）　店主　熊田兼次郎

旅館　東茂旅館　西北街百七十三號正金銀行西三程

料理　千鳥　元神廟街百三十三號　店主　吉住善藏

料理　沖の島　永世街百六十四號　店主　中川彌三郎

料理　吉野亭　永世街八十六號　店主　坪田正好

旅館　高砂ホテル　西北街（電話一四五番）　店主　片山小みつ

料理　樂々亭　營口元神廟街　店主　武部貞

旅館　大和館　永世街三十四號（電話十一號）　店主　前田九一郎

料理　萬梅　豊濟門街第百〇四號　店主　田島彌助

料理　まんなをし　永世街字三本町二百平九号　店主　和田常松

和洋料理　公樂園　南永世街

料理　喜樂亭　營口平野町

旅館　東雲旅館　永世街七號　店主　谷口今朝太郎

料理旅館　醉花園　澁谷旅館　永世街百二十七號　店主　澁田留吉

さるそば　第一更科　營口元神廟街
さるそば　第二更科　永世街鶴の湯角

和洋料理　松月亭　營口元神廟街一四三号　店主　住松信太郎

料理　都樓　平野町　店主　阪本ちか

旅館　品川館　營口永世街一六五號

奉天旅館料理屋案內

商人御定宿　瑞豐館　奉天小西關大街北側　館主　河野嘉吉（電話　號）

會席御料理　高等御旅館　天神樓　溫泉付大勉强キレーヂヲイシヒ　奉天小西關大街北側（電話　號）

旅館料理店　日盛館　奉天小西關大街南側　館主　入江熊男（電話　號）

旅館・料理店　梅松館　奉天城內灰市街東華門宮殿東側　館主　押尾富次郎（電話　號）

御料理　梅ケ枝　奉天小西門より一丁西の辻北入　館主　辻井ムメ

高等御旅館　茂林館　奉天小西關大街路北（電話二十五號）

旅館料理店　日章館
牛肉すき燒・雞肉　日章亭
奉天小西關大什字街南へ入（電話　號）

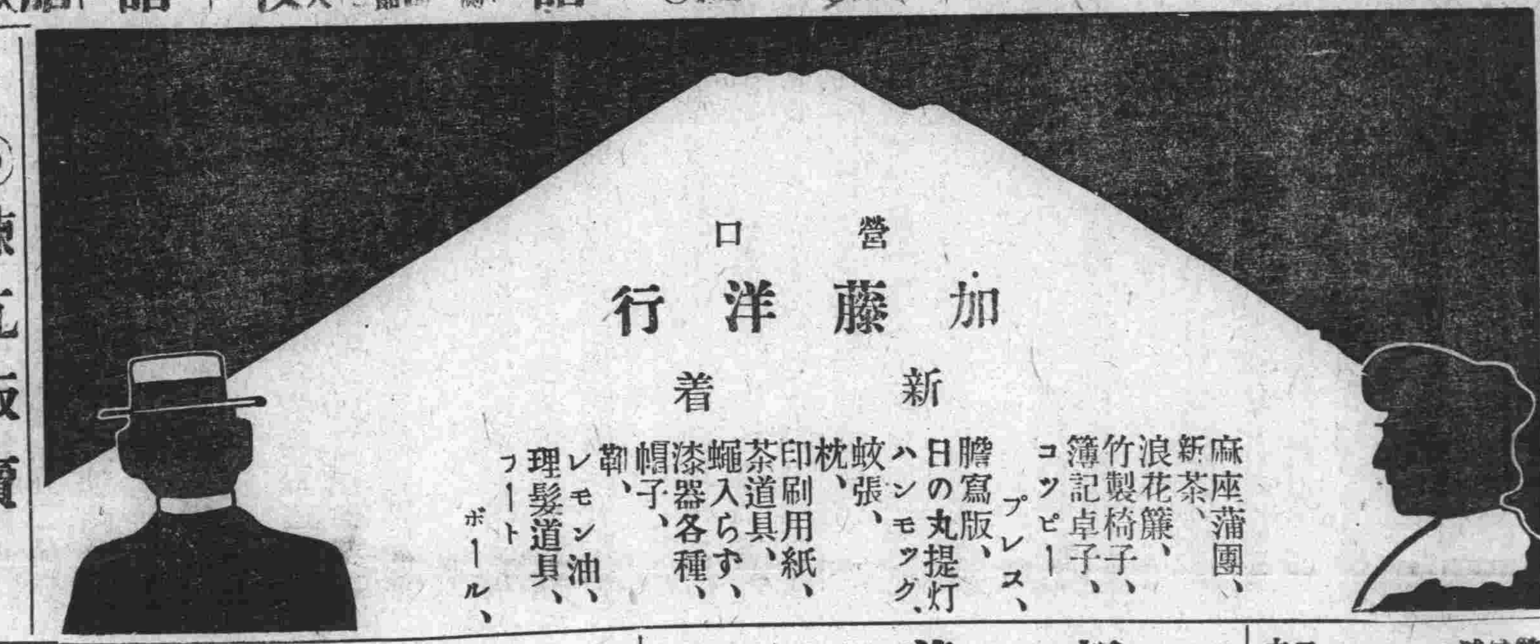
御旅館　瀋陽館　奉天小西門外大街路北

さるそば　更科　營口支店　奉天小西門外金城館前

御定宿　第二東京館　奉天小西關第五分局八〇一〇號　館主　松田平四郎
今回弊館組織に大改良を加へ清潔閑雅を主とし旅館を專業に單ら御客樣の御便利を斗り內湯新調仕候間御來宿の程奉願上候

御旅館料理店　新日奉館　奉天大西門際　館主　濱田アヤノ

御旅館料理　扶桑館　奉天大西關大什字街　第五分局千〇六十八号　館主　堀田ハル　電話　号



◎煉瓦販賣
上リ竈ニテ日本人ノ製造シタル堅牢ノ煉瓦ガ御望ナレバ當洋行ニテ御需メクダサイ
二本町　高坂洋行煉瓦製造部（電話九十番）

和洋高等御料理　遼東館　遼陽城內東街八九號　電話　號

御料理旅館　三河樓支店
弊館は奉天城外十間房第一風景美なる地にありて最も納涼に適す今般業務擴張と同時に宏壯なる日本風の二楷造家屋新築し樓上等も暑に應ずる設備致置候間續々御光來被成下度伏して奉願上候以上
樓主　川上總吉

一週年の祝意　寫眞定價半減　木村寫眞館

弊館爰に一週年之祝意を表する爲め可か面白き趣向を以て御得意樣の御愛顧に報じ可申と存じ候處時節柄とて差控え更に突飛の勉强となし薄利にして勞力を惜まさるの考にて寫眞定價を半減となし艶麗にして巧妙なる寫眞を御寫し申上候間天氣の晴雨に不拘續々御來寫被下度候
七月五日より八月五日迄
二に兼て此の技に敏腕にして熟練なる村田寫眞師を招聘なし器械の豐富は申二不及館主一同協力嶄新なる技術を奮て御寫し申上候

新着　恵比壽ビール
YEBISU　TRADE MARK　DAI NIPPON BREWERY CO. LTD. TOKYO JAPAN　大日本麥酒株式會社
金舛洋行　盛進商行

土木建築並ニ測量設計請負　營口青堆子綏定門外　志岐組

日本官煙專賣處廣告

輸出組合
江副洋行及代々木煙公司の儀は從來合同營業として日本政府製造煙草一手販賣の特許を受け露領へ輸出致居候處今回之を擴張して輸出組合を組織するの認可を得更に滿洲地方の各營業をも合同致候上大連安東縣營口遼陽奉天鐵嶺の各地に日本官煙專賣處と稱するものを置き專ら華客の御便利を圖り誠實廉價を旨とし營業仕候間倍舊御引立被成下度奉願上候敬白

兩切紙卷煙草
一ロングライフ　一リリー　一チエリー
一スター　一ゴールデンベット　一オリエント

口付紙卷煙草
一朝日　一大和
一敷島　一ほまれ

刻煙草
一福壽草　一白梅
一さつき　一あやめ
一はぎ　一もみぢ

代理店所在地
旅順口、金州、蓋平、新民府、昌圖、鳳凰城

本號係代々木煙公司江副洋行兩號合辦。現開設在大連安東縣、營口、遼陽、奉天、鐵嶺等處。專售日本官造紙煙朝日（紅旭牌）大和（雲花牌）敷島（蓬島牌）嫋嫣禮（軍旗牌）隆佑來福（雙仙鶴牌）利利（百合花牌）捷利（櫻花牌）斯達（星象牌）哥耳人巴德（蝙蝠牌）等九種及煙絲福壽草、白梅、杜鵑花、菖蒲、胡枝、紅楓、等六種、蘭馨佳馥、不啻品色結佳。甚適衛生。而價極廉。均已馳名。大方士商賜顧者。請光臨本號或經理。面議可也。此仰

代理店所在地
旅順口、金州、蓋平、新民府、昌圖、鳳凰城、

營口河岸通（舊代々木商會跡）
日本官煙營口專賣處

お料理
満月　平野町（電一六二）
満月支店　平野町入口
店主　青木勝惠

御料理　本店　金城館　奉天小西關新來當街々（電話十九）

御旅館　金城ホテル　奉天小西門街大什字街（電話二〇）

御披露
追々暑氣に相向ひ申候處各位倍御清榮奉大賀候陳は今般營業擴張と同時に營口支店に於ても在來の婦人一切入れ替へ新に江戶牛粹の美人數十名を呼寄せ候從つて趣向も更り千編一律の遊びにあかせられ候御方樣には一入の興味を感せらるゝと奉存候尚樓上等も暑さに應し設備を改め候間御納涼旁あつさりと晩餐を召させらるゝにも好適と存申候御散步の折柄是非共御試遊被下度伏て奉願上候

御料理　支店　金城館　營口永世街（電話八三）

御旅館　支店　金城ホテル　營口永世街

御料理　支店　金城館　大連市吉野町

御旅館　支店　金城館　大連市吉野町

御旅館　和洋御料理　奉天館　奉天軍政署指定旅館　奉天城內鐘樓南大街（電話十四番）

日清俱樂部　奉天城內大南門裡大街（電話十五番）
麵麭製造　西洋洗濯
靴製造　日本大工
理髮　裁縫

氷御小賣所